学校だより

大いちょう No.18

令和６年　２月　１日発行
ひたちなか市立津田小学校
TEL　２７４－２０１０

夢と勇気を手にして

大谷翔平選手から届いた３つのグローブを手にした子ども達は満面の笑みでした。“自分も世界で活躍するような人になりたい”という夢を抱いた子もたくさんいたことと思います。誰もが、夢をもった瞬間から、夢に向かって歩み始めています。小さな一歩でも、その道は続いています。令和５年度ひたちなか市教育振興大会では、本校から複数の児童がスポーツ部門で表彰されます。仲間と切磋琢磨しながら技を磨いた成果が実りました。この表彰の他にも、スポーツ少年団や文化・芸術部門、ボランティア関連で、津田小の児童が活躍しています。夢に向かって歩む子ども達の力強い姿をみると、勇気がわいてきます。現在、夢に向かって努力をしている子、夢を見つけようと様々なことにチャレンジしている子、全ての子ども達にエールを送ります。

４年生　人権教室（1/18）

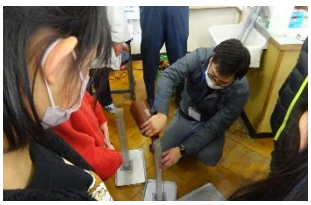
人権擁護委員による授業では、「思いやりの心」を考えました。仲間はずれや相手を避ける、悪口、うわさを広めるなど、相手の心を傷つける「いじめ」は絶対に許されないことです。いじめは、周りの人たちの声かけでも防ぐことができることに改めて気づき、一人一人が、相手を思いやる気持ちをもつことを考えました。

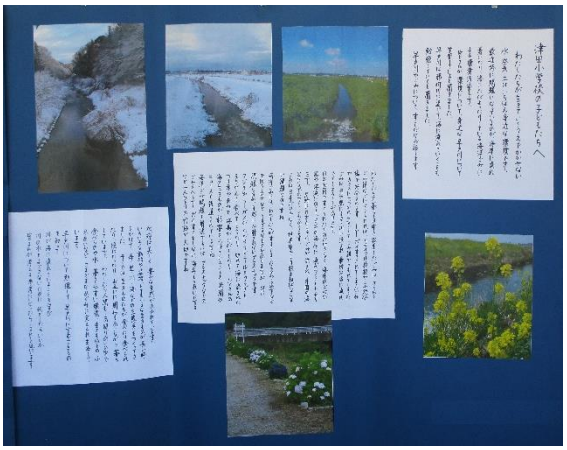
５年生　親子陶芸教室（1/23）

陶芸家のお二人を講師にお招きして、笠間焼を作りました。３年遠足での経験を思い出しながら、手びねりで器を作りました。親子で相談したり、お子さんが作る様子を見守ったりしながら、４５分間で、コップや皿などの形を作りました。修了式前頃に作品が届きます。

５年生環境教育出前授業(1/16)

５年生の総合的な学習の時間では、環境問題や環境保全など、環境をテーマにして調べ学習をしています。今回は、市環境政策課による出前授業で、現在の早戸川について知り、過去に全国で１番汚れていた早戸川の復活の軌跡をたどりました。また、早戸川の環境を守る活動をしている方からいただいた活動の記録やメッセージから、身近な地域の環境を見直し、環境保全が自分の暮らしを守ることに気づきました。





Ｊアラート避難訓練の様子

① 屋外に建物がないときは物陰に身を隠すか地面に伏して頭を守る。
② 頑丈な建物内に避難し窓から離れる。

６年生　理科出前授業(1/23)

ＮＰＯ法人ひたちなか理科クラブによる理科特別授業では、電気の仕組みについて学びました。モーターを回して発電することを体験したり、磁石のＳ極やＮ極によって電気の流れが変わることの説明を受けたりしました。生活に必要な電気を作るには、技術が欠かせないことを知りました。